

第 1 6 9 号

令和 4 年 10 月 1 日

発行

働く 願 い を



みんなのものに

社会福祉法人いなりやま福祉会

〒387-0021 千曲市稲荷山 2046-1

TEL : 026-272-6645 FAX : 026-272-6646

E-mail:mantennohoshikirakira@ybb.ne.jp

<https://inafuku4.jimdofree.com/>

発行人 安藤 正幸




公益財団法人森村豊明会様より助成金をいただき「エブリイワゴン」購入

「満天の星」では現在利用者さん 26 名、職員 7 名が在籍しています。作業内容は箱折りや工業部品の組み立て等の下請け作業、杏を使った千曲染め製品作り、喫茶営業、資源回収、焼き芋販売や野菜作りと販売等、多種多様な作業を行っています。当法人で運営している就労継続支援 B 型事業所「満天の星」「いなりやま共同作業所」は、協同し利用者さんの工賃アップに努めています。そして、今年度は資源の回収量アップや焼き芋（冷凍焼き芋含む）の売上アップに力を入れています。

作業を行う上で欠かせないものは車両です。資源の回収、焼き芋の配達、営業活動をするには車はどうしても必要となります。また、当法人では送迎や余暇活動にも力を入れています。特に「満天の星」では身体に障害のある利用者さんも多いためリフト付福祉車両は必要不可欠です。

リフト付軽自動車は法人全体で 1 台です。「満天の星」にある三菱ミニキャブを使用して 18 年、最近故障も多くなってきました。そこで「工賃アップ×福祉車両バージョンアップ！！～満天の星の挑戦～」と題し、2021（令和 3）年度後期森村豊明会助成事業に応募しました。そんな私達の想いが（財）森村豊明会様に届き、2,000,000 円の助成を受け、リフト付軽自動車スズキのエブリイワゴンを購入させていただきました。今後は、エブリイワゴンをフル活用し、工賃アップ、関われる利用者さんアップ、福祉車両バージョンアップ、環境への意識アップ（資源回収）など更なる高みを目指します。また、軽自動車は小回りがきくため、仕事で使用する以外にも、利用者さんの送迎や受診などに毎日活用させていただいています。感謝の気持ちを忘れずに、大切に使用させていただきます。このたびは助成していただきありがとうございました。（理事長 安藤正幸）

 公益財団法人
森村豊明会（所在地：東京都港区虎ノ門一丁目 2 番 16 号 虎ノ門浜崎ビル 5 階）

森村豊明会は大正 3（1914）年に財団法人として認可を受け、日本における民間助成団体の草分けとして設立。創立者の六代目森村市左衛門は、私人として社会貢献事業に携わっていたが、弟・豊、長男・明六が相次いで他界したことから社会貢献の団体を設立、二人の名前から一字ずつとり森村豊明会と命名。教育・医療・社会福祉など多方面への継続的な助成を行う。平成 23（2011）年 4 月に公益財団法人として新たなスタートを切る。「創立の初志を礎として、教育、福祉、学術、文化、その他の公益事業を行うものに協賛、助成し、その発展に寄与する事」を、現在の社会情勢に照らし、公益目的事業を行っている。

納車式の様子



リフトの使い方を練習



夏季販売事業 ご協力ありがとうございました

夏季販売事業へのご理解、ご協力ありがとうございました。今回の販売事業は商品数が大幅に増えたことに加え、多くの地元企業様にご協力いただき地元商品を多く取り扱わせていただきました。地元なのに知らない商品があり新たな発見ができたなど、お喜びの声も多かったです。しかしながら、一部商品の遅延により配達に遅れが生じてしまったり、商品発注誤差による再注文の募集等、皆様にご迷惑をおかけした点も残念ながらございました。今後も良い点は継続し、反省点は改善出来るよう努力していきたく思います。冬季販売においても皆様のご協力よろしくをお願いいたします。（支援員 神山佳大）



満天の星焼き芋販売 10月28日(金)から始めます!

満天の星の焼き芋ですが、毎年ご好評いただきありがとうございます。おかげさまで「金曜日といえば満天の星の焼き芋販売」と認識いただいているお客様もいらっしゃるくらいになりました。しかし1つの窯で1本1本焼くため売り切れになってしまったり、希望焼き上がり時間に間に合わなくなってしまったりと悩みも絶えませんでした。

そんな中、2021年に焼き窯1台、焼き芋用電気オーブン1台を増設し、計3台となったことで、劇的に効率上がり、商品をより多くのお客様の手に取っていただけるようになりました。また、この年から金曜日に加え、火曜日の販売や出張販売にもチャレンジしました。

おかげさまで
販売開始から18年目!



素材の味を楽しめる
「冷やし焼き芋アイス添え」
350円(税込)



2022年になり、夏の暑い時期にも焼き芋をおいしく召し上がっていただけないかと思案し、冷凍焼き芋販売プロジェクトがスタートしました。他社の商品を研究したり、食品管理、衛生管理の講習を受けたりと準備を行いました。また、社会福祉法人清水基金様より助成金をいただき、急速冷凍器と真空包装機を購入させていただきました。試食していただいた方にアンケートのご協力をいただき、焼き加減や大きさ、解凍時間など試行錯誤し、冷凍焼き芋販売まで辿り着くことができました。

また、9月より冷凍焼き芋を使用した新メニューも登場し、満天の星「喫茶きらきら」にて絶賛販売中です!



見た目もキレイで
食感のアクセントが光る
「冷やし焼き芋ブリュレアイス添え」
450円(税込) ※要予約

今年度の焼き芋販売は10月28日(金)から開始予定です。昨シーズン同様、毎週火曜日と金曜日の週2回の販売を予定しております。基本的には店頭・予約販売となっておりますが、ありがたいことにその日の販売分が売り切れとなってしまうこともあり、店頭にてお買い求めの場合はなるべく午前中にきていただくか、もしくは事前にご予約いただくことをおすすめします!

お客様、仕入れにご協力いただいている業者様、薪を提供して下さる業者様、宣伝にご協力いただいている施設様、多くの皆さまのご理解とご協力の下販売できていることに感謝し、今年度も丹精込めた

焼き芋製作に取り組みたいと思います。
皆様のご来店、ご注文を心よりお待ちしております。

(支援員 神山佳大)



ご注文・お問い合わせ先

TEL: 026-272-6647

FAX: 026-272-6646

配達も承りますのでご相談ください



第11回 いな福まつり「みんなでわっしょい」9月23日（金）開催



今年度のいな福まつりは、今までとは少し違い各事業所ごとにテーマを決めて行いました。ここ数年地域のお祭りも中止され、外出すら出来ずにいる利用者のみなさんに少しでもお祭り気分を味わって頂けたら、と思い企画しました。

満天の星テーマ「千曲染めハンカチを染めよう」



満天の星では千曲染め体験となぞなぞ・ひもひきゲームを行いました。ハンカチに自分で考えたしぼりをいれて作りました。なぞなぞやひもひきゲームも皆さん楽しんで盛り上がりました。（支援員 小林聖奈）

- ・鍋を久しぶりにまわして楽しかったです（武）
- ・しぼりをこってやりました（諏訪）
- ・どんな模様になるのか楽しみです（山崎）
- ・しあがりを楽しみます（小林）
- ・なぞなぞ大会で1位になるとは思いませんでした（松居）

いなりやま共同作業所テーマ「竹とんぼをつくろう」



いなりやま共同作業所では、竹とんぼ作りと〇×クイズ・千本くじを行いました。竹とんぼの製作では、羽根にそれぞれ好きな絵を書いて素敵な竹とんぼを作ることができました。千本くじでは、みなさんドキドキしながらくじを引き、大きな景品が当たった方は喜んでいました。〇×クイズでは、問題の答えを考えながらどちらにしようか悩んでいました。最後にみんなで竹とんぼを飛ばして楽しみました。（支援員 北原千佳）

はなたばテーマ「ミニ縁日」



はなたばでは、わたあめ、かき氷、水ヨーヨー、千本くじ、射的、輪投げの屋台やゲームコーナーを作り「ミニ縁日」を行いました。色付きのわたあめや景品をめがけてのゲームにとっても盛り上がりました。何よりも、何週間も前からはなたばの職員が工夫を凝らしゲームや装飾を利用者さんと一緒に手作りし、その準備期間もとても充実した「はなたば」らしい時間でした。（支援員 青木真紀）

グループホームでも楽しんでいます！

毎年グループホームでは一堂に会し暑気払いを行っています。しかし今年もコロナウイルスの感染予防のため、ホームごと少人数で行いました。



7月9日（土）に「千曲市あんずホール」で行われた「海上自衛隊横須賀音楽隊」によるコンサートに出かけてきました。迫力ある演奏に皆さん大満足な時間を過ごしました。

←写真は自衛隊長野地方協力本部のマスコット「しんちゃん」と一緒に♪



8月11日（日）には「いなほ」の庭といなりやま共同作業所の駐車場でバーベキューを開きました。感染予防としてホームごとに時間差で集まり食事をしました。当日は気温も上がる中、ホームの皆さんも職員も大変でしたが、美味しい焼きそばをお腹いっぱい食べることができました。野菜やアイスクリームの差し入れもしていただきました。ご協力ありがとうございました。

（支援員 松本武典）

🍠 収穫祭「はなたばれすとらん」を開催しました 🍠

はなたば畑で収穫したジャガイモをカレーにして、普段お世話になっているご家族や関係者の方々と一緒に食べました。参加いただいたご家族から嬉しい言葉を頂きました。その言葉を励みに来年の畑作業もがんばろうと思います。

コロナ禍で大変な時期…黙食ではありましたが、束の間楽しい時間を過ごせました。手作りのカレー、手作りの野菜、手作りのメニュー表、テーブルのお花とともに温かい気持ちになりました。ありがとうございました。
(朝比奈都亜母)

畑で大きく育ったジャガイモを使ったカレーは家のカレーとはひと味違って美味しかったです。それはきっと職員さん利用者さんが暑い中畑のお世話をした事かな?ご苦労様でした(^) 次回も楽しみにしています。
(瀬在美奈母)



昨年も参加させて頂きました。本当に良かったです。みんなで育てたじゃがいもが入ったカレーは絶品でした。
(朝日健悟父)



植え付けから始め、成長を楽しみにしていた作物を収穫し、料理する。利用者の人達にとっては、達成感が得られたのではないかと思います。コロナ禍で活動が制限されている中、久しぶりに他の親子さんとも会え、お互いの情報交換にもなりました。又、このような場から、本人と施設職員の方との関わり方がみえたり、新しい方々を知る機会にもなりました。とても楽しい時間を過ごせたと思います。このような企画をしていただける福祉会の方々に感謝です。ありがとうございました。
(小林美貴母)

息子は食物アレルギーがあるためカレーは食べられませんが、同じ食材で肉じゃがにさせていただいて参加できました。テーブルには持ち寄られたご家庭の花々や利用者さんの写真付きのランチオンマットなどいろいろな工夫に楽しさがあり、季節の行事として楽しみの一つになりました。家族間交流の場としても有意義な時間になりました。アイディアの詰まった素晴らしい行事をありがとうございます。
(細尾祐太母)

普段なかなかお会い出来ないグループホームの親御さんともお話が出来有意義な集いでした。二回目でもあり待ち時間も少なく、カレーの味もグレード up、とてもたのしい時間でした。
(古川晴美母)

新しい利用者・職員の紹介



小林健治さん (はなたば)

☆はなたばに来て、体を動かして楽しいです。

仲間の方とも少しずつ話をするなど慣れてきました。これからよろしくお願いします。

★とてもやさしく、いつも仕事を頑張っています。仲間みんなや、はなたばでの生活に少しずつ慣れていってください。

(支援員 宮原千尋)



青木ほのかさん (満天の星)

☆6月から働いています。きのこキャップの取り換え作業をやっています。

きれいに並べることが得意です。慣れてきたら他の作業もやってみたいです。

★元気で明るいほのかさん。作業がとても正確で早いです。満天の星の仲間とも仲良く楽しく過ごせています。これからも頑張ってください。

(支援員 神山佳大)



山崎美枝さん (いなりやま共同作業所 支援員)

☆8月から一緒に仕事をしています。困っていると、声をかけて教えてくれる利用者さん達

いつもありがとうございます。一緒に笑顔あふれる日々を過ごせるよう頑張ります!!

(理事長より) 山崎さん得意分野の小物作りや縫製作業で力を発揮してくださいね。